

2024年3月19日  
SOMPOシステムズ株式会社

## 「健康経営優良法人2024（大規模法人部門）ホワイト500」の認定

SOMPOシステムズ株式会社（代表取締役社長：宮崎 義久、以下、「SOMPOシステムズ」）は、全社を挙げて健康経営に取り組んだ結果、「健康経営優良法人2024（大規模法人部門）ホワイト500」の認定を受けましたので、お知らせいたします。

### 1. 健康経営優良法人2024（大規模法人部門）ホワイト500

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目標としています。

健康経営優良法人（大規模法人部門）認定法人の中で、評価500位以内の法人が通称「ホワイト500」として認定されます。



### 2. SOMPOシステムズの取り組み

SOMPOシステムズでは、SOMPOグループのブランドスローガンである「安心・安全・健康のテーマパーク」の実現に向けて、「社員およびその家族の健康が大切である」という考え方のもと、健康維持・増進につながる様々な健康経営の取り組みを実施しています。

その継続的な取り組みの結果、「健康経営優良法人2024（大規模法人部門）」の認定（5年連続6回目）に加え、上位500社である「ホワイト500」の認定を受けたものです。

SOMPOシステムズでは、今後も健康経営への取り組みを積極的に推進していきます。

#### 【主な取り組み】

##### ・ワークエンゲージメントの向上の取り組み

エンゲージメント調査・ストレスチェックの結果に基づき、職場環境の改善を図るための職場ミーティングを全ての職場で実施したほか、感謝・称賛を積極的に伝えるサンクスウィーク（年2回）の開催、リーダー力を強化するマネジメント研修の実施、経営トップによるタウンホールミーティングの組織横断的な開催に取り組んでいます。結果、ワークエンゲージメントのスコアが大きく向上しました。

- ・ スポーツイベントへの参加推奨等、運動習慣の定着の取組み  
ウォーキングイベントの年2回（春、秋）開催、立川シティハーフマラソンへの協賛と社員参加の呼びかけ等、リアル開催のイベントを通じて、スポーツへの参加とコミュニティ形成を促進し、運動習慣の定着と生活習慣の改善を図りました。また、職場へのバランスボールの配布と活用の促進を通じて、デスクワーク中心の職場で筋肉を使う状態を創出し、運動不足や腰痛、肩こりの予防、集中力の向上を実現する環境を提供しました。
- ・ 健康経営推進の専門組織の設立による対応力強化  
健康増進と生活習慣病リスク軽減のため、「健診等（定期健康診断受診率、特定保健指導実施率）」「健康状況（適正体重維持者率（BMI）、喫煙率等）」の目標を定め、健康経営推進を担う専門組織を設立して、対応を強化しました。

<ご参考>

SOMPOシステムズの健康経営の取組み詳細については、こちらでも公開しています。  
[https://www.sompo-sys.com/company/health\\_management.html](https://www.sompo-sys.com/company/health_management.html)

以上